



田んぼアート成長中！

-田植えから1ヶ月経過しました

7月28日(火)。5年生が田植えをしてから、約1か月が経ちました。

子どもたちが植えた苗は、夏の日差しを受けて背丈を伸ばし、田んぼ一面に鮮やかな緑が広がっています。色の異なる稲で表した「光」と「2026」の文字も、以前よりはっきりと見えるようになりました。

田植えのときには細かった苗が、今では田んぼを広く覆うほどに育っています。その姿から、子どもたちが取り組んだ田植えが一日だけの体験ではなく、秋の収穫へと続く米づくりの出発点であったことが分かります。稲の高さや色、文字の見え方が変わっていく様子は、作物が時間をかけて育つことを実感する機会にもなっています。

また、こうした成長の背景には、田んぼをお貸しくださっている方や、日々の管理に携わってくださっている地域の皆様の力があります。そのご尽力に感謝しながら、夏から秋へ移り変わる田んぼの様子を、今後も子どもたちの学びにつなげていきます。

